



**Daiwa House®**  
Group

報道関係各位

2016年7月14日

大和ハウス工業株式会社  
大和リース株式会社

**「平成28年熊本地震」被災地に  
セラピー用アザラシ型ロボット「パロ」を寄贈します**

大和ハウス工業株式会社（本社：大阪市、社長：大野直竹）と大和リース株式会社（本社：大阪市、社長：森田俊作）は、7月19日より順次、「平成28年熊本地震」で被災したエリアで生活している高齢者や子どもの“心のケア”を支援する活動として、熊本県内18施設の特別養護老人ホームに26台、益城町に5台、セラピー用アザラシ型ロボット「パロ」を寄贈します。

**●セラピー用アザラシ型ロボット「パロ」**

セラピー用アザラシ型ロボット「パロ」は、タテゴトアザラシの赤ちゃんをモデルにした、人と共存するロボットです。国立研究開発法人産業技術総合研究所（本部：茨城県つくば市、理事長：中鉢良治）の柴田崇徳上級主任研究員が開発し、2005年3月から株式会社知能システム（本社：富山県南砺市、社長：大川丈男）にライセンスを与えて販売を開始。大和ハウスグループでは、2010年11月よりリース・レンタル販売を行っています。

「パロ」は、人と動物との触れ合いにより効果が期待できるアニマルセラピー効果※1（心理的効果：元気付け・ストレスの軽減、社会的効果：コミュニケーションの活性化等）が期待できるロボットです。FDA（アメリカ食品医薬品局）により、医療機器としての承認も得ており、2002年には「Most Therapeutic Robot（世界一、セラピー効果があるロボット）」としてギネスブックに認定されました。そして現在では、世界30カ国以上の高齢者施設や病院などで導入されています。

※1. ペットとのふれあいにより、人の心の病を治療・予防し、体のリハビリテーションに役立てる方法。

商品サイトURL：<http://www.daiwahouse.co.jp/robot/paro/>



セラピー用アザラシ型ロボット「パロ」

以 上

お問い合わせ先			
大和ハウス工業株式会社	広報企画室	広報グループ	06（6342）1381
		東京広報グループ	03（5214）2112
大和リース株式会社	広報販促室	広報課	06（6942）8068